

## 日本タイ学会 第7回大会プログラム

開催日 2005年7月9日(土)・10日(日)

開催場所 独立行政法人 日本学生支援機構 大分支部

### 7月9日(土)

12:30～13:15 受付

13:15～13:20

開会の辞 赤木 攻 日本タイ学会会長

「タイにおける華人社会の諸相」

13:20～14:10

「タイ南部の華人の林姑娘信仰とその展開」

玉置充子 (拓殖大学)

14:10～15:00

「錯綜する移住史ー北タイへの定着過程における雲南系漢人と雲南系回民の事例から」

王柳蘭 (京都大学大学院)

「国際タイ学会参加報告」

15:00～15:10

櫻井義秀 (北海道大学)

15:10～15:20 休憩

「伝統文化の持続と変容・I」

15:20～16:10

「タイ東北部村落における二つの祠ーラックバーンとドーンチャウプー」

津村文彦 (福井県立大学)

16:10～17:00

「『コンタオ・コンケー (老人)』から『プー・スーン・アーユ (高齢者)』へ

ータイ北部ナーン県タイ・ルーの守護霊儀礼の近年の変化」

馬場雄司 (三重県立看護大学)

17:00～17:30 理事会

19:00～21:00 懇親会 (地方職員共済組合別府保養所 つるみ荘)

7月10日(日)

9:00~9:20 受付

「伝統文化の持続と変容・Ⅱ」

9:20~10:10

『第4世界を活かすタイ北部山地民の出稼ぎ』

ー非北部観光地におけるアカの土産品行商

前田悠 (上智大学大学院)

10:10~11:00

「中国・ミャンマー国境のムンロンにおける文化復興」

イサラー・ヤーナターン (名古屋大学大学院)

「タイ現代文学」

11:00~11:50

「タイ現代文学作家と社会意識ーセーニーからチャートへ」

平松秀樹 (大阪大学大学院)

11:50~12:40 昼食

「教育と青少年問題」

12:40~13:30

「教育によって身体化されるジェンダーとセクシュアリティ

ータイの性教育の『教科書』から浮かび上がる男と女

高瀬明一 (西南学院大学)

13:30~14:20

「ストリート・チルドレンにおける友人グループの重要性と生存戦略」

ジュタティップ・スチャリクル (北海道大学大学院)

14:20~14:40 総会

14:40 閉会の辞 平田利文理事

## 参加費、懇親会費等

諸費用は以下の通りです。同封の葉書にて今大会、懇親会への出席の有無、9日の宿泊（大会会場と宿泊施設は別になっています）希望の有無をお知らせください。恐れ入りますが、**6月末日必着**でお願いいたします。

参加費 2,000円

宿泊費（懇親会費込み） 12,000円

懇親会費のみ参加の場合 6,500円

## 会 場

「独立行政法人 日本学生支援機構 大分支部」

〒874-0926 大分県別府市京町 11-8

電話: 0977-73-5500

## 宿泊所

「地方職員共済組合別府保養所 つるみ荘」

〒874-0909 大分県別府市田ノ湯町 13-13

電話: 0977-21-0101

<http://www.chikyosai.or.jp/tsurumi-so/>

## お問い合わせ

平田利文（大分大学 会場担当理事）

〒870-1192 大分市旦野原 700 大分大学教育福祉科学部

電話・FAX: 097-554-7545

E-mail: [hirata@cc.oita-u.ac.jp](mailto:hirata@cc.oita-u.ac.jp)